

新型コロナウイルス感染症に伴う対応について

日本大学東北高等学校

新型コロナウイルス感染症について、不安を感じている皆さんも多いことと思います。生徒の皆さんの安全確保と感染症拡大の防止のために、本校では以下の取り組みを徹底していきます。国や地方公共自治体が発表する情報に基づき、変更していく可能性もあります。不明な点がある場合は、担任の先生を通じて確認してください。

【全生徒共通事項】登校前に自宅で、毎日必ず検温すること。

☆①～④に該当する生徒は、保護者から担任に電話連絡をして自宅待機をすること。
この場合、欠席扱いにはなりません。自宅待機中は、外出を控えてください。

① 発熱（37.5度以上が目安）、または平熱より0.5度以上高い場合

⇒ 熱が下がってから4日間自宅待機。

② 新型コロナウイルス感染症罹患者と濃厚接触があった場合

⇒ 保健所の判断する日まで自宅待機。

※濃厚接触とは、対面で人と人との距離が近い接触（約2メートル以内）が、会話などで一定時間以上続くこと。

③ 海外渡航した場合 ⇒ 帰国日から14日間、自宅待機。

④ 同居家族が海外から帰国した場合 ⇒ 帰国日から14日間、自宅待機。

【 予防するために 】

- 定期的な換気をします。
休み時間ごとに（1時間に1度程度）3～5分窓を全開にして換気しましょう。
- 石鹸によるこまめな手洗い、手指消毒用アルコールでの消毒をしましょう。
洗っていない手で目や鼻、口などを触らないでください。
- できるかぎり混雑した場所を避けましょう。
- 十分な睡眠をとりましょう。
- 咳エチケットの徹底をしましょう。咳やくしゃみをする際、マスクがない場合は、清潔なガーゼやタオル・ハンカチ・袖で鼻や口を覆いましょう。
- 教室で、向かい合っでの食事は避けましょう。
- 食堂は、密を避けるため座席を約半数に減らしての営業となります。
- 毎日、教室のドア・手すり・電気スイッチ等のアルコール消毒を行います。

以 上